



① 有機物汚染対策への最新水処理技術の導入

協力先事業体：ベトナム国 ハイフォン市水道公社
 協力事業体：北九州市上下水道局
 給水人口：全域136万人※都市部、地方部の区分は不明
 平均給水量：17.0万m³/日
 水道普及率：全域70%※都市部、地方部の区分は不明
 無収水率：13.0%
 主要水源：地表水
 浄水施設数：7カ所
 主な浄水方法：凝集沈澱+急速ろ過+塩素消毒
 管路延長：2,300km
 情報年：2014年

② 安全な水供給のための事業運営ノウハウの確立と人材育成

協力先事業体：ベトナム国 フエ省水道公社
 協力事業体：横浜市水道局
 給水人口：98万人（うちフエ市：35万人）
 平均給水量：13.2万m³/日
 水道普及率：全域83.0%（都市部99.5%）
 無収水率：約11.5%
 主要水源：地表水
 浄水施設数：30カ所
 主な浄水処理方法：急速ろ過（都市部）+塩素消毒
 管路延長：3,450km
 情報年：2017年

③ 水道事業管理の包括的キャパシティディベロップメント

協力先事業体：ラオス国主要3水道公社
 協力事業体：さいたま市水道局
 給水人口：都市部76.7万人 地方部不明
 平均給水量：20.4万m³/日
 水道普及率：都市部70.4% 地方部不明
 無収水率：32.15%
 主要水源：地表水（河川）
 浄水施設数：25カ所
 主な浄水処理方法：凝集沈澱+急速ろ過+塩素消毒
 管路延長：2,998km
 情報年：2018年

④ 自立的経営の実現を目標に、経営管理をテーマとした人材育成

協力先事業体：カンボジア国地方8州都水道
 協力事業体：北九州市上下水道局
 給水人口：都市部30.1万人 地方部 該当なし
 平均給水量：6.5万m³/日
 水道普及率：都市部41.5% 地方部 該当なし
 無収水率：10.4%
 主要水源：地表水（河川）/地下水
 浄水施設数：8カ所
 主な浄水処理方法：凝集沈澱+急速ろ過+塩素消毒
 管路延長：1,030km
 情報年：2015年

⑤ 一部地域で24時間給水の実現

協力先事業体：東ティモール民主共和国
 公共事業省水道局（DNSA）
 協力事業体：千葉県営水道（千葉県企業局）
 給水人口：不明
 平均給水量^{※1}：41,360m³/日
 水道普及率^{※1,2}：都市部46.6%
 無収水率：98.8%
 主要水源：地表水（河川）/井戸
 浄水施設数：4カ所（急速ろ過）、28カ所（井戸）
 主な浄水処理方法：凝集沈澱+急速ろ過+塩素消毒
 管路延長^{※1}：387.7km
 ※1) 首都デリの値のみ、他地域は不明。
 ※2) 情報年：2017年

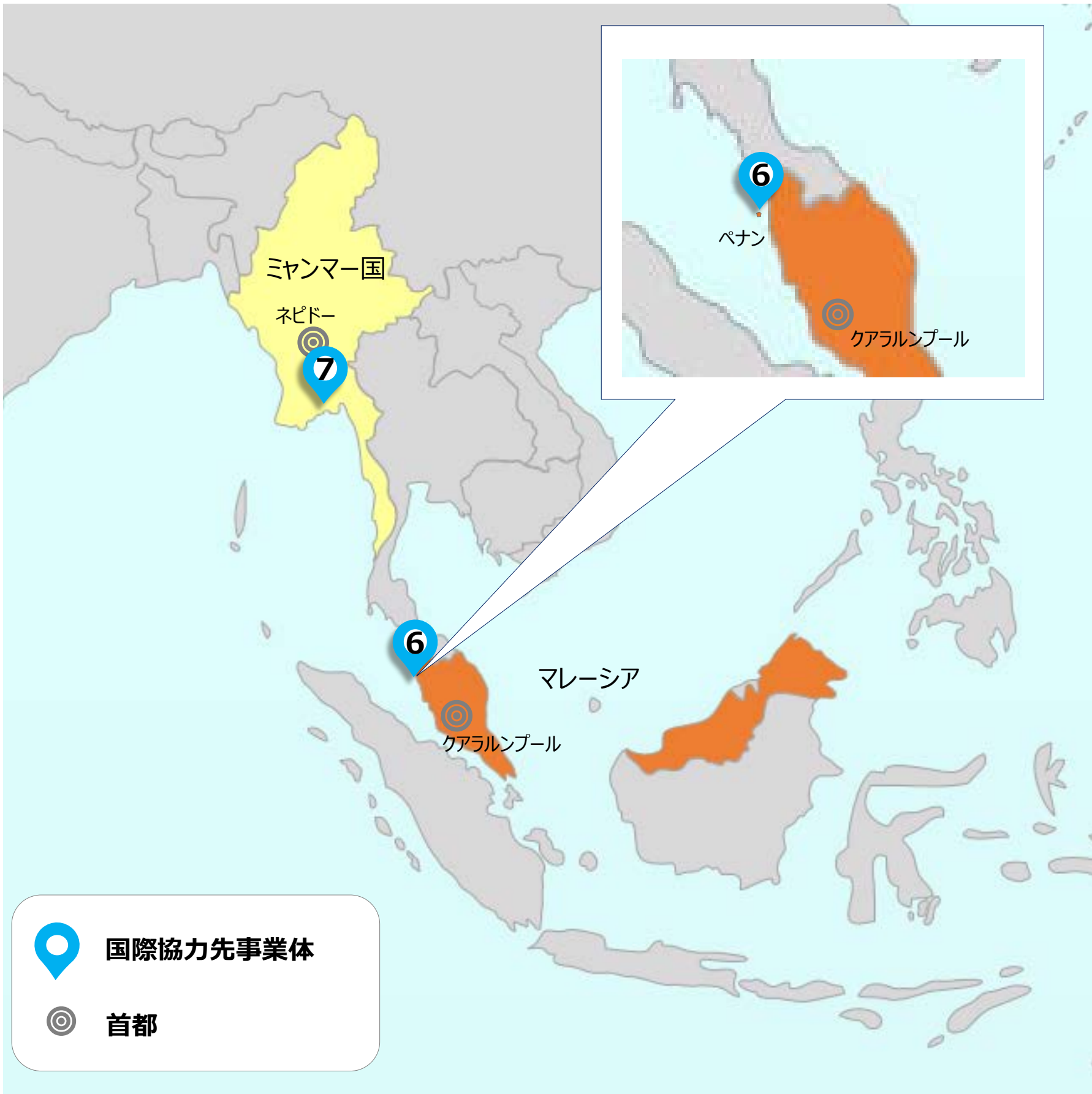
開発・制度改革省 公共事業省 水道局（DNSA）



国際協力先事業体

支援区域

首都



⑥ 無収水削減対策など

協力先事業体：マレーシア エネルギー・環境技術・水省 (KeTTHA)、
 ペナン水道 (PBAPP)
 協力事業体：東京水道局
 給水人口：164.6万人
 平均給水量：81.3万m³/日
 水道普及率：都市部100%、地方部99.7%
 無収水率：18.25%
 主要水源：河川水
 浄水施設数：10カ所
 主な浄水処理方法：薬品注入+凝集沈でん+ろ過
 管路延長：4,294km
 情報年：2011-2014年

⑦ 無収水削減対策など

協力先事業体：ミャンマー国ヤンゴン市開発委員会
 協力事業体：東京都水道局
 給水人口：市域192万人、都市圏192万人
 平均給水量：約63.6万m³/日
 水道普及率：市域37%、都市圏24%
 無収水率：66%
 主要水源：貯水池・地下水
 浄水施設数：6カ所
 主な浄水処理方法：凝集沈殿，急速ろ過，エアレーション、
 マイクロストレーナー
 管路延長：71.73km
 情報年：2012-2017